

# 2年算数

## 「アイテム」をはじめよう！

このテキストは、筑波大学附属小学校・算数研究部の先生が つけました。

ひとりでも おおくの みなさんが 算数をすきになってほしいという きもちを こめて つくりました。算数が おもしろく たのしいと かんじる もんだいに きっと であえるでしょう。

さあ、「アイテム」の せかいへ かけましょう！



## 「アイテム」算数を活用される先生方へ

「アイテム」算数は、算数学習に必要な要素が盛り込まれています。学校での学習状況や、児童の習熟度合いによって活用の仕方を様々に工夫することで、児童の思考力の向上が期待できます。①、②(あるいは③)は全児童の必修ページ、④(あるいは③も)はチャレンジ領域として、有効にご活用ください。(①～④については「i\*temの せつめい」を参照ください。)

- 「ホームワーク(宿題)」マーク …宿題をマークで示してあります。学校での進め方によっては、授業などでおこなってもよいでしょう。
- 関連記号…単元によっては、導入の「解説」を2つや3つにわけています。それぞれの解説と「たしかな ものに しょう」のページの問題とのつながりがわかりやすいように、ペン( )とノート( )をそれぞれに置いています。
- 巻末にアイテムシールがあります。学習日の横にシール欄がありますので、やり終えたところに各自自由を選んで貼らせてください。達成感を持って取り組むことができます。

## i\*tem の せつめい



「アイテム」算数  
2年監修  
森本隆史先生

## たんげん

2ページから 6ページで つくられて います。①から ④へと すこしずつ むずかしく なって いきます。どこまで できるかな？

### ①せつめい+れんしゅう しょう

たいせつな ことがらの がくしゅうと その れんしゅうに なって います。

### ②たしかな ものに しょう

①で がくしゅうした ないようを みに つける ことが できます。

### ③見かた、かんがえかたを ひろげよう

②までで がくしゅうした ことを うまく つかって といて いく もんだいです。

### ④ちょうせん しょう

より すすんだ ないようが べんきょう できます。

ここまで できたら すごい！

## 計算ドリル

①から ④の ページの 下には 計算ドリルが あります。 まちがえた もんだいは もう いちど ちょうせんしょう！

## じゅぎょうで わかる！

じっさいの じゅぎょうが たいけん できます。ここでは かんがえる ことの たいせつさを みに つけて ください。

## スペシャル アイテム

ゲームのように 算数に ちょうせんして いきます。 算数が たのしく なるよ！

## テスト

・たしかめ テスト  
・2年の まとめ

アイテムには 2つの テストが あります。算数の 力だめしと かんがえて ちょうせんして ください。

うしろに「アイテムシール」がついているよ。やったところシールをはろう。



\*□は、採択されている教科書のならび  
を考慮される際に、ご活用ください。

タイトル

もくじ

ページ

がくしゅう日

<input type="checkbox"/>	① ひょうと グラフ	6～9	月	日
<input type="checkbox"/>	② たし算1	10～13	月	日
	じゅぎょうで わかる! ① <small>なつさかせんせい</small> ●夏坂先生 なんばんめ	14～15	月	日
<input type="checkbox"/>	③ ひき算1	16～19	月	日
<input type="checkbox"/>	④ 時こくと 時間	20～23	月	日
<input type="checkbox"/>	⑤ 1000までの 数	24～27	月	日
	たしかめ テスト(1)	28～29	月	日
	じゅぎょうで わかる! ② <small>おおのせんせい</small> ●大野先生 おつりは いくら	30～31	月	日
<input type="checkbox"/>	⑥ 長さ1	32～35	月	日
<input type="checkbox"/>	⑦ たし算2	36～40	月	日
	スペシャル アイテム ① さんかく たし算	41	月	日
<input type="checkbox"/>	⑧ ひき算2	42～46	月	日
	スペシャル アイテム ② ひっ算パズルに ちょうせん	47	月	日
<input type="checkbox"/>	⑨ かさ	48～51	月	日
	たしかめ テスト(2)	52～53	月	日
<input type="checkbox"/>	⑩ 長さ2	54～57	月	日
<input type="checkbox"/>	⑪ かけ算1	58～61	月	日
<input type="checkbox"/>	⑫ かけ算2	62～69	月	日
<input type="checkbox"/>	⑬ かけ算3	70～79	月	日
	じゅぎょうで わかる! ③ <small>もりもとせんせい</small> ●森本先生 ふえた ○の 数	80～81	月	日



むずかしい もんだいにも  
 どんどん ちょうせん してみよう!

14 かけ算4 82~85 月 日



じゅぎょうで わかる! ④  
 ぜんぶで いくつ

● 盛山先生

86~87 月 日

15 かけ算5 88~91 月 日



たしかめ テスト(3)

92~93 月 日



スペシャル アイテム ③  
 数えかたを くふうしよう

94~95 月 日



じゅぎょうで わかる! ⑤  
 式を ならべて だいを くらべよう

● 田中先生

96~97 月 日

16 三角形と 四角形 98~99 月 日

17 長方形と 正方形 100~105 月 日



じゅぎょうで わかる! ⑥  
 正方形を つなげたら

● 夏坂先生

106~107 月 日

18 分数 108~110 月 日



じゅぎょうで わかる! ⑦  
 $\frac{1}{2}$  の ひみつを さがそう

● 中田先生

111 月 日

19 たし算と ひき算 112~114 月 日



スペシャル アイテム ④  
 ふしぎな 計算カード

115 月 日

20 1000より 大きい 数 116~119 月 日

21 はこの 形 120~123 月 日



たしかめ テスト(4)

124~125 月 日

2年の まとめ(1)~(2) 126~129 月 日

# 計算ドリルノートけいさんのかた作り方

じっさいの②⑦はちがう問題です。

12mm ほうがん方眼のノートを  
つかうと書きやすいです。

計算ドリルの  
番号とアイテムの  
ページを書きましょう。

ひっ算を書くときは、  
式の下に書くようにしま  
しょう。  
ひっ算は1まず  
に1つの数字を書き  
よようにし、  
位をそろえるよ  
うにしましょう。

ひっ算のよこの  
ほうは、じょう  
ぎを使ってい  
ないにかくよ  
うにしましょう。

②⑦ p36 6月29日 7問 / 8問

$\begin{array}{r} 47 \\ + 91 \\ \hline 138 \end{array}$	$\begin{array}{r} 63 \\ + 64 \\ \hline 127 \end{array}$
$\begin{array}{r} 82 \\ + 39 \\ \hline 121 \end{array}$	$\begin{array}{r} 58 \\ + 96 \\ \hline 154 \end{array}$
$\begin{array}{r} 365 \\ + 7 \\ \hline 372 \end{array}$	$\begin{array}{r} 849 \\ + 6 \\ \hline 855 \end{array}$

問題をといた日を書きましょう。

○と✓は番号の上  
にのこりに書きま  
しょう。

正しい数を  
書きましょ  
う。

次の問題は、  
1行あけて  
書くよ  
うにしま  
しょう。

式は1まずに  
2けたや3けた  
の数を  
書いて、  
ノートを  
うまく  
使いま  
しょう。

まちがえた所の上に赤ペンで正しく  
書きなおしましょ  
う。

※まちがいは消しゴムで  
消さないよ  
うにしま  
しょうね！

1ページにおさまらないときは、  
次のページに書きつづけてい  
きましょう。

## <先生方へ>

このつくり方は指導の一例です。児童のノートや先生方の学習方針によって、工夫して指導くださいますようお願い申し上げます。

### ひき算の計算

$$\textcircled{1} \begin{array}{r} 52 - 13 = 39 \\ \begin{array}{r} 52 \\ - 13 \\ \hline 39 \end{array} \end{array}$$

くり下がりがわかるように書こう。



答えとひく数をたすとひかれる数になっているか、たしかめましょう。

$$39 + 13 = 52$$

### かけ算の計算

$$\begin{array}{l} \textcircled{1} 5 \times 6 = 30 \quad \textcircled{2} 7 \times 4 = 28 \\ \textcircled{3} 8 \times 7 = 56 \quad \textcircled{4} 9 \times 5 = 45 \end{array}$$

よこのますが多いときは1ますあけるとよいですが、このように少ないときは、つめてもかまいません。

### 長さの計算

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} 3 \text{ m} + 4 \text{ m} 80 \text{ cm} \\ = 7 \text{ m} 80 \text{ cm} \\ \begin{array}{r} \text{m} \quad \text{cm} \\ 3 \quad \quad \\ + 4 \quad 80 \\ \hline 7 \quad 80 \end{array} \end{array}$$

$$3 \text{ m} + 4 \text{ m} 80 \text{ cm}$$

1ますにたんいも書けば、ノートを広く使えます。

たんいをそろえて、ひっ算もできます。

